

絆の輪を広げた修学旅行

5月14日(水)から、6年生が2泊3日の修学旅行に行ってきました。全行程天候に恵まれ、予定通り実施することができました。

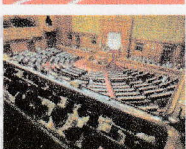
1日目、最初の見学先は新江ノ島水族館でした。イルカショーでは、美しく迫力のある演出とともに、「えのすいトリーター」の皆さんが現在イルカたちと練習中の動きの紹介もあり、生きがいを持って働くというキャリア教育の面でも大いに学びがありました。

昼食後、いよいよ鎌倉散策です。今年度のスタートは、鎌倉五山の一つである円覚寺でした。子ども達にとって、見知らぬ土地での活動は不安も大きかったと思いますが、自分たちで調べた計画を頼りに、ゴールの鶴岡八幡宮を目指し、元気いっぱい進みました。

2日目は東京都内での活動です。科学技術館、東京タワー、国会の順に見学しました。科学技術館では、科学技術の歴史や不思議さを体験し、東京タワーでは、展望台から首都東京の景色を堪能することができました。最後の見学場所になった国会議事堂では、赤い絨毯を歩きながら、本会議場、天皇の御休所、中央広間などを見学しました。厳肅な雰囲気にも緊張する場面もありましたが、貴重な機会を楽しんでいました。

3日目は、ディズニーランドを満喫しました。夢の国という最高の雰囲気とアトラクションを前に、子ども達のテンションは最高潮でした。相手の気持ちや体調を気遣ったり、運行状況による計画変更を話し合ったりと、家族で行くのととは違った体験や学びを頑張ってくれました。

3日間は、上記のような見学や体験以外にも、実行委員を中心とした「集い」、レク係によるアイデアあふれるバスレクなど、けじめをつけた場面や和気藹々とした場面が随所にありました。また、2日間とも宿泊はシングル部屋だったことも、子ども達にとっては大きな経験になったと思います。鎌倉散策を始めとする仲間と協力するときとは違い、自分一人で考え判断し実行するという経験も、子ども達にとって大きな自信になったと思います。テーマである「55人の最高の仲間と一致団結し、一生に一度の特別な思い出をつくる修学旅行」は、見事に達成できたと思います。頑張った6年生には、この素晴らしい頑張りを、このあとの様々な学校活動にも生かし、最高学年として舞鶴小学校を引っ張っていつてくれることを期待しています。



演劇教室

5月1日(木)、全校で「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」という人形劇を観賞しました。子ども達は、幸運な人だけがたどりつける不思議な駄菓子屋で繰り広げられる、笑いあり、感動ありの素敵な劇を楽しんでいました。人と人とが繰り広げる演劇に、映画やテレビとはひと味違った感動を味わったことと思います。



朝顔の種まき(1年生)

5月のGWが明けたところで、1年生が朝顔の種まきを行いました。朝顔は、見た目の変化が大きいことや、種まきから2ヶ月程度で花を咲かせることから、1年生の学習の定番となっています。保護者の皆様も子どもの頃きつと世話をした経験があるかと思います。

1年生は種まきの次の日から、朝登校したところで水やりを行っています。夏休みにはご家庭に持ち帰って観察を続けることになりますので、ご協力の程よろしく願いいたします。



町探検(3年生)

5月16日(金)と23日(金)、3年生が社会科の授業として町探検に行きました。16日は「北コース」として舞鶴小周辺から甲府駅周辺を、23日は「東コース」として市役所周辺や甲府花小路を探検しました。実際にその場所に行き、見たり話を聞いたりすることで、このあと予定している絵地図づくりも素晴らしいものになると思います。



見守り隊の方から

5月上旬に、地域の見守り隊の方から、「現在、登下校の見守りをしている場所は、登校時はある程度的人数が通るが、下校時はあまり通らない。下校時は別の場所に立った方がよいか検討している。」というお言葉をいただきました。すぐに下校状況を確認したところ、放課後児童クラブに向かうなど、低学年が下校する時間帯には子ども達が一人も通らないことがわかり、その旨をお伝えしました。

舞鶴小は、学区の広さや交通量の多さなど心配なことが多いですが、子ども達の安全を考え活動してくださっている方々が大勢いらっしゃることをありがたく思います。これからも、子ども達の登下校についてお気づきの点がありましたら、ぜひご連絡いただきたいと思います。よろしく願いいたします。